

《今月のトピックス》

市民健康講座「緩和ケア病棟をご存知ですか？」開催！

5月9日（土）午前10:00～ 当院2階講堂にて
多くの市民の皆さまと、緩和ケアについての理解を深める1日となりました

多職種によるリレー形式の講演！

緩和ケア内科医、病棟副師長、医療ソーシャルワーカーの**3名**が登壇。それぞれの専門分野から、**緩和治療の実際**や**療養生活の様子**、**制度**や**お金**のことについて、ひとつの流れとして解説しました。

『多摩病院緩和ケア病棟における緩和治療の実際』

緩和ケア内科 部長 森山 久美

緩和ケア病棟は、がんに伴うつらい症状を積極的に和らげながら、自宅に帰ることを目標としている“前向きな病棟”であることをご理解いただけたのではないかと思います。

『緩和ケア病棟の紹介』

緩和ケア病棟 看護副師長 紙本 昭子

自分の願いを伝えることは、残される家族への最大の贈り物です。人生会議が家族の未来を支える大切な一歩であることをお伝えし、会場の皆さまも真剣な眼差しで熱心に耳を傾けてくださいました。

『もしも…の療養先とお金の話し』

医療相談センター ソーシャルワーカー 菊池 那美子

地域の皆様が緩和ケア病棟や、お病気を抱えた中での過ごし方について非常に興味・関心があることが分かりとても有意義な会でした。本講座が、ご自身やご家族等の大切な方がお病気になられた時の医療の受け方や療養先について考える一助になれば幸いです。

【参加者の声】

- ・知る機会の少ない緩和ケア病棟に関しての講座、大変興味深いもので、大変役立ちました。
- ・自分がこれから過ごしていくのに不安がなくなり、前を向いて行こうと強く思える講座でした。



【質疑応答】各専門職が、それぞれの専門的視点から質問に回答しました

♥アンケート結果と今後の展望♥

講座後のアンケートでは、満足度96%という高い評価をいただきました。質疑応答でも多くのご質問をいただき、非常に活気のある講座となりました。当院では、今後も地域の皆さまの声をもとに、健康や医療に役立つ市民健康講座を継続して開催してまいります。

次回は[**認知症について**]の講演を予定しておりますので、ぜひご参加ください。